

# インターンシップ推進のために

参考

～大学等におけるインターンシップ実施状況調査結果を受けて～

## 【大学等におけるインターンシップの意義】

大学等におけるインターンシップは、大学等での学修と社会での経験を結びつけることで、学生の学修の深化や新たな学習意欲の喚起につながるとともに、学生が自己の職業適性や将来設計について考える機会となり、主体的な職業選択や高い職業意識の育成が図られ、教育効果を高める取組である。

「インターンシップの推進に当たっての基本的考え方」（平成26年4月8日 一部改正 文部科学省・厚生労働省・経済産業省）

インターンシップをより推進するために・・・

文部科学省では「**インターンシップガイド（仮）**」を作成します！

### ✓ インターンシップ好事例を紹介

- 大学等の組織的な関与、教育効果を高める実践的なプログラム、教育効果の測定手法の開発、学生・企業に対するサポート体制の確立等がなされている事例
- 具体的な実施手法、実施する上での課題とそれをどのように解決したかのプロセス、取組の成果等

### ✓ インターンシップ実施の際の留意点を整理

- 体制の整備（専門人材の配置等）、受入れ企業の開拓方法（地域の協議会やNPO法人の活用等）、学生を参加させる際の注意点等

### ✓ 大学、受入れ企業のメリットをアピール

- 大学：教育効果や就職後の定着率への好影響等
- 企業：学生の企業への理解や若手社員の育成等

＜各種会議、研修会及び文部科学省HP等を活用し、積極的に普及＞

※この他、以下などにより、インターンシップ推進を支援

- 国立大学法人運営費交付金・私立大学等経常費補助金による傾斜配分
- 地方公共団体の地方創生の深化に向けた自主的・主体的な取組を支援するために創設する「地方創生推進交付金（新型交付金）」の中で、先駆的な取組として大学等におけるインターンシップを活用

各大学等における、

**①インターンシップ参加学生数の増加**

**②学生の参加に対する大学等の組織的・積極的な関与や把握**

**③単位化の推進**

等を進める。